



## 高岡ステーションビル curun TAKAOKA (クルン高岡) 及び高岡駅前地下街の店舗等の概要について

平成 26 年 3 月 29 日にリニューアルオープンする高岡ステーションビル curun TAKAOKA 及び高岡駅前地下街の店舗等の概要について案内する。

### 1 高岡ステーションビル curun TAKAOKA について . . . 資料No. 1

#### (1) コンセプト

通勤・通学者並びに周辺住民、在来線利用者に配慮した利便性の高い施設とする。

#### (2) 入居業種

コンビニエンスストア、ベーカリーショップ、カフェ、蒲鉾販売店、飲食店（麺類、やきとりダイニング）、テイクアウト、鱈寿司販売店、酒販売店、旅行代理店、銘菓コーナー、伝統工芸品コーナー(※)、ATM

#### ※伝統工芸品コーナー

高岡ステーションビル内にて、高岡の産業の代表である伝統産業品の PR 事業を行い、ものづくりのまち高岡を市内外に発信するとともに、高岡の新しい産業工芸を誘発するための情報発信を行う。

### 2 高岡駅前地下街の商業スペースについて . . . 資料No. 2

#### (1) コンセプト

新しい高岡駅前地下街は「みんなの出会いがっぱいの、まいにち、寄り道、散歩道」をコンセプトに市民の交流拠点、情報発信の場として整備する。

#### (2) 入居業種

婦人衣料店、カフェ&バル、ベーグルショップ、和食店、リラクゼーション、学生が運営するショップ 等

#### (3) 交流情報発信ステージとデジタルサイネージ整備

##### ① 事業内容

経済産業省の地域中小商業支援事業補助金を活用して、以下の施設を整備し、運営をする。

##### ア) 交流情報発信ステージ

駅前地区の交流情報発信のインフラとして、地域コミュニティの活動拠点となるイベントステージを整備する。

3 月 29 日、30 日のオープニングイベントでは、トークショー、アコースティックライブ、ヒップホップダンス、富山大学芸術文化学部学生の自主制作映画上映会等を実施する。

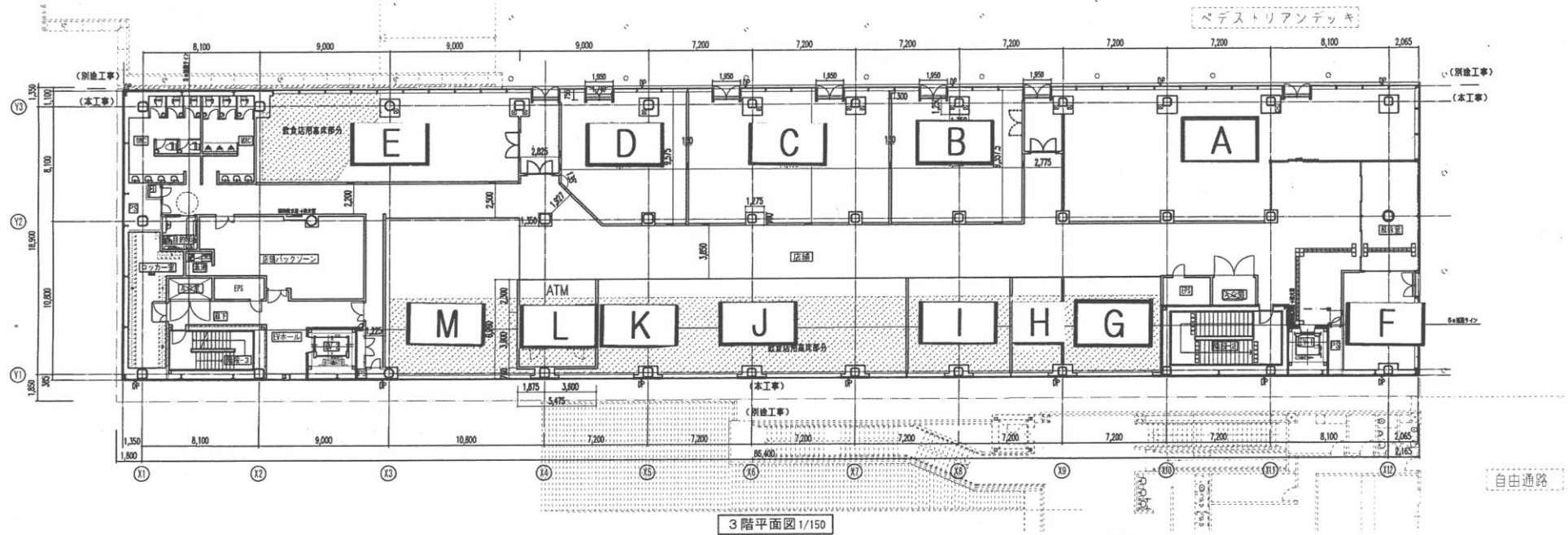
##### イ) デジタルサイネージ

駅前地区は市民交流の拠点であるとともに、本市の顔としての役割が期待されていることから、地域情報を発信するデジタルサイネージを 21 基、地下街のメイン通路に整備することにより、市民や観光客に対して情報を発信する。

#### ②事業主体 T S B 商店会、(株)高岡ステーションビル

# 高岡ステーションビル入居テナント配置

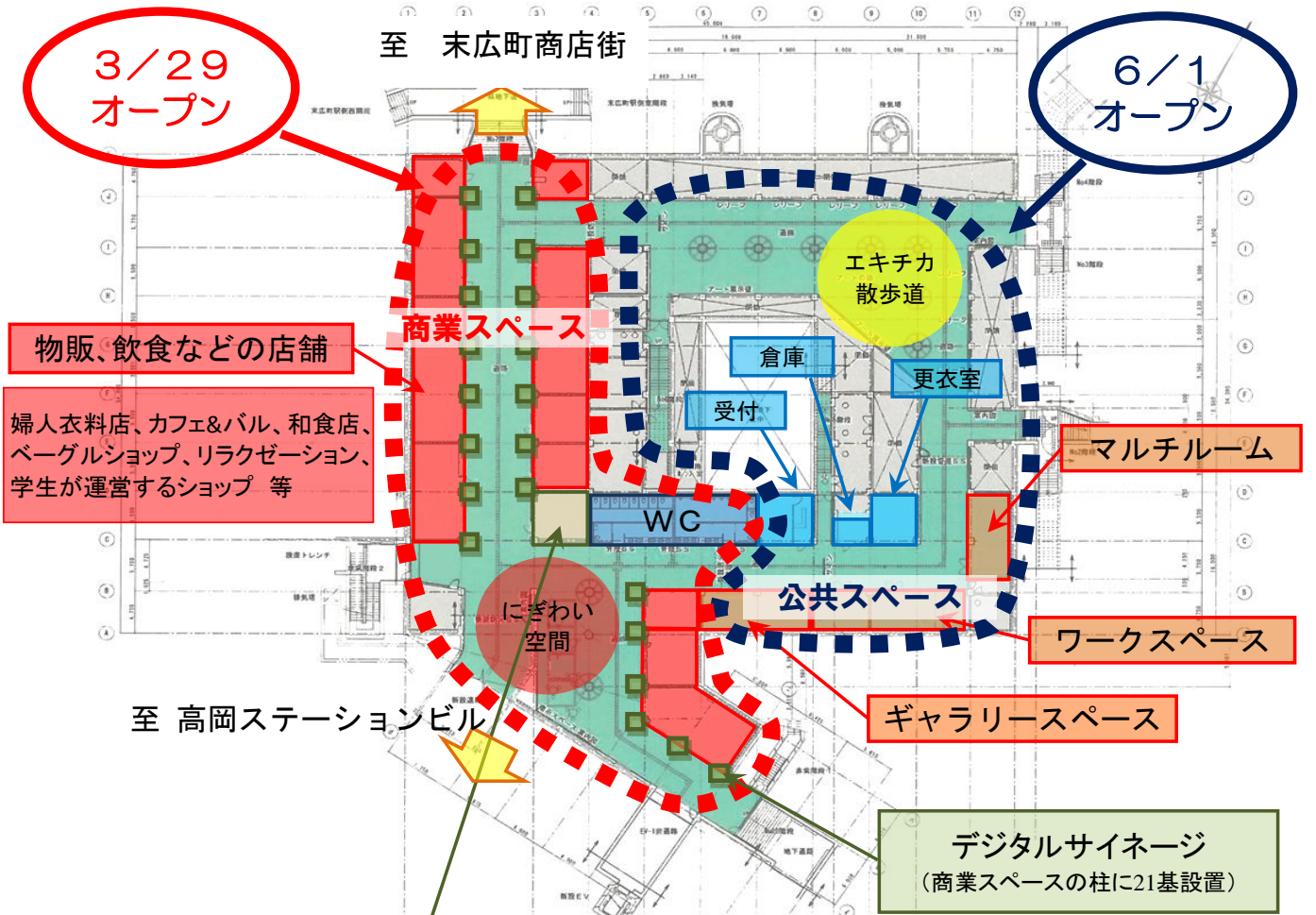
資料 1



区画	業種
A	コンビニエンスストア
B	ベーカリーショップ
C	カフェ
D	飲食店(麺類)
E	やきとりダイニング
F	テイクアウト
G	蒲鉾販売一部飲食

区画	業種
H	鱒寿司販売
I	酒販売 蒲鉾販売
J	銘菓コーナー
K	伝統工芸品コーナー
L	ATM
M	旅行代理店

# 高岡駅前地下街 配置図



3/29  
オープン

6/1  
オープン

物販、飲食などの店舗  
婦人衣料店、カフェ&バル、和食店、  
ベーグルショップ、リラクゼーション、  
学生が運営するショップ 等

マルチルーム

ワークスペース

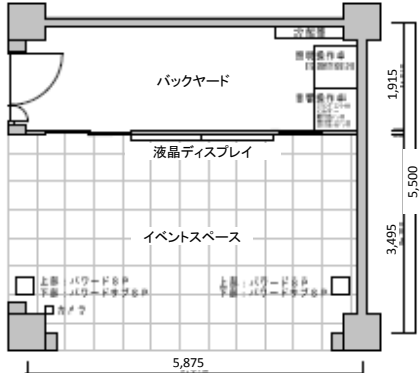
ギャラリースペース

デジタルサイネージ  
(商業スペースの柱に21基設置)

## 交流情報発信ステージ

- 活用例
- ①各種イベントの実施
  - ②町内会、同友会等各種サークルの発表の場
  - ③学生のイベントの場
  - ④市の行事や広報活動 等

交流情報発信ステージ 平面図



交流情報発信ステージ イメージ

